

# 地域で働く人から学ぶ

～働くこと・生きること・今、私にできること・人とかかわる力を伸ばすこと～

< 小学校高学年 >

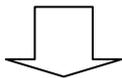
**目的** 地域の働く人と出会うことにより、社会に目を向け人々と生き方にふれることにより自分の生き方を考えたり高めていくことができる。  
自分の生活を振り返り、学んだことから自分の生活に生かしたり、地域に誇りがもてるようになる。

## 気づく

### 身近な人の労働を調べよう

身近な人（家族）の仕事しらべを通して、私たちの生活を支えてくれている中での喜びやつらさを感じ取り、交流する中で、労働の大切さに気づくことができる。

家族や身近な人の仕事しらべ（調査）  
仕事を通してのつらさ、喜び等を新聞にする。（資料整理）  
友達に知らせたいことを考える。（発表内容）  
「身近な人に学ぶ」発表会を開く（交流）



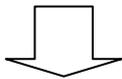
## 広げる深める

### 伝統産業、農業、福祉施設等で働く人から学ぼう

聞き取りを通して、伝統産業に従事する人々の仕事に対するつらさや喜びを知り生き方に気づく。  
農業で働く人々から、地域の農業の現状を知り、農業にかける情熱と生き方にふれたり、福祉施設で働く人々が、自分の喜びとして働いているすがたや考え方に触れたりする中で、自分の生き方の糧とする。

仕事に従事する人から、仕事の喜び、つらさ、働くことの尊さを学ぼう。（聞き取り調査・整理）

専業農家の人の話を聞き、今の農業事情を考えながら、農業に携わる中での喜びや苦勞をまとめる。（聞きとり調査・昔の農業体験・整理）  
福祉施設の見学。  
働く人の願いや考え方を学ぼう。

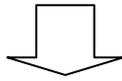


## 計画し、実践する

### 地域の産業から学ぶ

地域の伝統産業を体験する。（地域に出かける、講師を招く）  
伝統産業ができあがってきた経緯や人々が協力して生きるたくましさを感じ、その時の願いを今に活かす大切さに気づく。

伝統産業の歴史を聞く。  
竹皮ぞうり、靴、皮なめし、など体験（聞き取り調査・体験・整理）

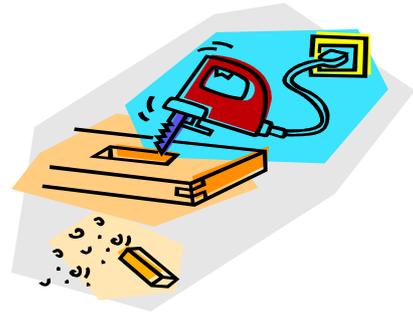


振り返る

## 自分の生活に生かす

家族をささえる、自分の夢を叶える、不況の中での生活の維持などの暮らしや社会を変えていった人たちの生き方に学ぶ。  
人を大切にすることや人とのかかわりが大事であることに気づき、自分の生活に生かす。

働く人から学んだことを振り返る。  
さらに深く仕事について考え、自分の考えをまとめる。  
課題別グループ、新聞づくり  
地域のなかで学んだことを交流する。  
自分自身の周りに目を向け、今の学級集団について考える。



### 【学習を進めるにあたって】

- ・各地域の実態に応じ、特徴的な仕事や伝統的な職業を取りあげ、地域の人々の生きざまを学ぶ機会にする必要がある。
- ・他の地域で取り組まれている体験を参考にして、さらに深まった取り組みへと発展させることもできる。